

フジアート

2019.11 Vol. **66**

発行：フジアート株式会社

私とフジアートの人生いろいろ



11月に入り空気が乾いてきていますが、体調管理はいかがでしょう。
フジアート株式会社 代表の渡邊富士雄です。

10月は各地で大雨と大型台風による災害が起きました。被災された方にはとても大変な思いをされている事とご心痛お察し致します。一日でも早い復興をお祈り致しております。

さて秋はくだもの狩りやハイキングなど、山へ行く機会が多い季節ではないでしょうか。そこで今回は、山の天気についてお話したいと思います。

空気は、温度によって含むことのできる水蒸気の量が決まっています。それは気温が高いほど多くなっています。また、低いところから高いところに空気を持ち上げると、その温度は下がります。そこで、地上にあった空気のある程度の高さまで持ち上げて、どんどん気温が下がると、含めないほどたくさんの水蒸気を持っていることとなります。するとその水蒸気は水滴になり、そうやってできた水滴が雲となり、やがては雨を降らせます。だから台風などで平地から山地に向けて、暖かく湿った空気が吹き付けると、大量の雨が降りたりするのです。

山で雨が多いもう一つの要因は木々にもあります。木の葉というのは、水蒸気を放出しています。だから、おのずと水蒸気の量が増えて、雲ができやすくなる環境にあるのです。

怖いのは何も、雨だけではありません。特に車を運転する人が気を付けないといけないのが霧です。「山に発生する霧は、地上から見上げると雲だ」と言われます。つまり、霧も雲と同じで、雨の卵なのです。

また、よく晴れた風のない夜は「放射冷却現象」といって、地表付近の熱が空気中に放出されて、ぐんと気温が下がります。そうするとますます霧が発生しやすくなります。この霧も、平地よりも山地で多く発生します。かくいう私も、山道で霧に遭ったことがあります。初冬の真夜中で、車道のそばには街灯も少なく、おまけに走ったことのない道だったので、ハンドルを握っている手がいつのまにか冷や汗でびっしょりになっていました。みなさまも、山にお出かけの際にはお気をつけください。

来る11月30日土曜日に、タカラスタンドアート藤沢ショールームにて湘南パートナーシップ合同でイベントを行います。当日ご来場の方々にはポローニャのパンをプレゼント、お子様にはお菓子セットをプレゼント致します。

また、事前にご来場予約をされた方々にはJCBギフトカードもプレゼント致します。詳細は同封のチラシをご覧ください。弊社の社員も現地におりますので、もしお時間のご都合が合うようであれば、ぜひ遊びにお越しください。

代表取締役 渡邊 富士雄



現場の風景

施工現場の様子をご紹介します

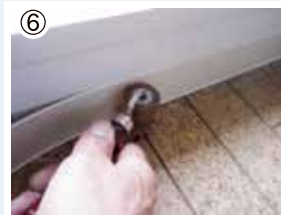


現場監督

岡 俊秀

10月29日 火曜日 天気 雨

マンションのソフト巾木の貼り替えです。寝室・LDK・廊下を張り替えます。①カッターナイフで既存のソフト巾木の上端の壁紙をカットして、②ソフト巾木を剥がします（そうしないと壁紙も一緒に剥がれてしまいます）。③床に接着剤がつかないように養生を敷きながら、くし目のハケで接着剤を壁に塗っていきます。オープンタイムを少しとり、④ロング巾木を左回り（時計とは逆回り）で張っていきます。⑤入隅・出隅をガスバーナーで温め柔らかくして曲げていきます。最後に巾木全面をガスバーナーで温めながら、⑥ハンドローラーで圧着して完了です。ガスバーナーで温めることによって、下地に巾木がなじみ、接着材の付きがよくなります。



おかえり

お仕事・ご旅行・お買い物から帰ったときに「おかえり〜」と出迎えてくれる「我が家のご自慢ポイント」をお客さまに取材させていただき、お伝えします♪

今回は、藤沢市にお住いのT様宅へ、カメちゃん達の取材でお邪魔させていただきました。

T様宅のカメちゃん達は、マンション住まいです。

私がお邪魔すると一斉に、入口の方に寄ってきて顔を出してくれました。

つぶらな瞳で、じーっと見てくれて、とてもかわいらしいのです。



リフォームアドバイザー

阿部留奈



最上階にお住まいの「へしこちゃん♀」15歳くらいへしこ（サバの糠漬け）が大好きだそうです。



カメちゃんたちが暮らすマンション



おまけ：T様宅の階段を上がると、沢山のご家族様のお写真が飾られています。どれも思い出の詰まった素敵なお写真ばかりで、愛情たっぷりですね♡



2階にお住まいの「ごんちゃん♀」15歳くらいご親戚に里子に出されていたそうので、沢山ご飯を食べていたらしくへしこちゃんと同級生なのに他のカメちゃんと変わらないくらい、立派な体格です。



3階にお住まいの「ふみちゃん♀」30歳くらいご主人様のお父様が亡くなられた日に、お庭にひょっこり現れ、お父様のお名前から取られたそうです。



1階にお住まいの「りきやくん♂」27歳くらいごろうくんと一緒に小学校に出張に行かれていたそうので、子供たちがネーミングしてくれたそうです。



離れにお住まいの「ごろうくん♂」お嬢様が元スマップの稲垣吾郎さんが好きだったことから、ごろうくんだそうです。

Instagram



リフォームアドバイザー

乾 裕子

神田古本まつり、神保町ブックフェスティバルに行ってきました。神保町駅を出ると靖国通りの古書店前の歩道には本棚の壁ができ、右も左も本、本、本！わ一本がいっぱいだー！と、浮かれて目の前の本に飛びついてはいけない。という事は5年前初めて訪れた時に学習済みでした（1軒目で疲れてしまった）。今回は無料配布のパンフレットをもらい、紅茶専門店にてケーキと紅茶をいただきながら、行きたい本屋さんを選びました。靖国通りと並行しているすずらん通りでは出版社や古書店、文具店がワゴンセールをしていました。こちらは飲食店の出店もあり、ビール片手に北京ダックをつまみながら本を物色するという野外フェスならではの光景が。目当ての建築書と豆本専門書店がお休みで残念でしたが、古い建物や個性的な外観の建築物、素敵な障子紙を扱っているお店を見つけ、満足の1日でした。

次回は、美味しそうで目が釘づけになった中華料理屋台のぷりっぷりの鶏足と豚足を食べたいです。



🏠「本の街」神田神保町オフィシャルサイト：神田古本まつり⇒http://jimbocho.info/news/furuhon_fes_index.html

Happy-Go-Lucky



リフォームアドバイザー

山中 正臣

いまから10年ほど前まで、ぼくは7年間ほど香川県に住んでいました。湘南に移り住む直前のことですが、彫刻家「イサムノグチ」の生誕100周年記念イベントが香川県の各地で行われており、イサムノグチが晩年は香川県で暮らしていたことを初めて知りました。そしてその場所がぼくの暮らしていた場所から車で10分の距離であることや、現在は「庭園美術館」として予約公開されていることを知り、何度か訪れたのをきっかけに、ぼくはイサムノグチの作品の魅力にすっかり魅了されてしまいました。

イサムノグチの作品で有名なのは「AKARI」という和紙と竹ひごでできた照明や、見事な曲線美の「コーヒーテーブル」などで、商品として手に入るものがたくさんあります。その中でなかなか手に入らなかったのが、かなり彫刻的なフォルムの「カップ & ソーサー」という商品でした。何年もの間、色々なオークションサイトなどで検索し続けてきたのですが、たまにその姿を現しても、かなりの高額で取引されていたため容易には手が出せず、指をくわえて待ち続ける状態に。けれど、ついに手に入るチャンスが。しかも短期間に二度も。

ただ... 薔薇にトゲがあるように、この作品にもしっかりとデメリットがありました。それは、飲み物を注ぐと、その不安定な形のせいでカップが斜めに傾いてしまい、中身が溢れてしまうという、もはや「カップ&ソーサー」の役割としては致命的な事象が発覚。しかも、ツノのような取っ手は、驚くほど持ちづらい。

芸術作品と快適さは必ずしも共存するとは限らないようです。



日だまり ゆるりらいふ

日常がちょっと楽しくなる豆知識などを主婦のつぶやきでお伝えします



スタッフ
阿部 桃子

娘たちの小学校では、11月の初めに専用のお金券を使い、子どもたちが各々お店を出すフリーマーケットのような行事があります。商品は自宅にある使わなくなった玩具や本、手作り品など様々です。娘たちは毎年その行事を楽しみにしています。今までは私も一緒にお店に出す商品を考えていたりしていたのですが、今年は全て自分たちで準備していました。先日作ったマーブルクレヨンもラッピングして、なかなかの出品数となりました。終了間際に貼る値下げ用の札や、自分たちが買い物に出かけ、お店を留守にする時に商品を買ってもらった際のお金券入れなど、張りきって作っていたので、完売できるといいなと思っています(^^)

先日、叔母から簡単にできるクリスマスオーナメントを教えてくださいました。クリスマス柄の布地を直径6cm程の円型に切ったものを数枚作ります。その布でペットボトルの蓋をくるみ、裏をボンドなどでとめます(裏側は見えないので、綺麗でなくても大丈夫です)。それをいくつか作ったら、緑のフェルトでツリー型を作り、そこに貼りつけてモールやリボンなどで飾り付けて完成です。丸くつなげてリースにしても可愛いと思いますし、布の代わりに毛糸で円編みしたものを使うと、毛糸の質感でほっこりとした感じに仕上がると思います。



Thank you for reading.

編集後記



「わあ～、かわいい～!!」なんて言葉が止まらなくなる、素敵なお家にお邪魔しました。ヨガのクラスに、3か月ほど前に新メンバーとして入られた方のお宅にお招きいただいたのです。なんだかずっと前から一緒にレッスンを受けているかのように感じる気さくな方ですが、以前は六本木の一等地にお住まいのセレブな方* 湘南に移住されたのは数年前。ご主人がお仕事を引退され、住まわれていたマンションが修繕の時期になり、これを機会にと海の近くに移られてのセカンドライフだそうです。

ご夫婦の趣味がぴったりと同じで、お家のあちこちに、お二人で長年コレクションされたビンテージの雑貨などが沢山並んでいて、楽しいながらも不思議と落ち着く空間です。2階も拝見させていただきました。外国人のお友だちが作ったという茶箱を着物の生地で作った収納箱や、アンティークの椅子などが置いてあり、これまたとても素敵でした。

毎日を丁寧にゆったりと、楽しんで過ごされていることがお家の雰囲気から伝わってきます。お手製の美味しいランチとケーキをいただきながら、お二人とのお喋りで時間を忘れ、楽しい半日を過ごさせていただきました。



スタッフ
三角 由香



フジアート株式会社

藤沢大庭営業所 & ショールーム
〒251-0861 藤沢市大庭 5138-1
0120-34-6829

鎌倉大船営業所
〒247-0056 鎌倉市大船 3-15-28
0120-43-6829



フジアートH.P